

還御上皇羽 又還御御儲御膳并御扇等被進送云々

〔平家物語九〕小朝拜

平家はさぬきの國八島のいそにおくりむかへて、年の始○壽永三年正月なれ共、元日元三のぎしき事よろしからず、略中花のあした月の夜、詩歌くはんげんまり、小弓扇合、る合、草づくし、虫づくし、さまざまけう有し事共思ひ出かたりつゞけて、永き日をくらしかね給ふぞ哀なる。

〔玉海〕建久三年八月廿八日、余兼○藤原實實參内、朝座行道之間也、○中事了參御前、有小弓沙汰、暫伺候退出了。

〔明月記〕正治二年二月五日、院御讀經僧達上北面輩、依小弓興舞狂云々、

〔義經記七〕へいせんじ御見物の事

辨慶ばかりまかり候はんとて、おひとつてひとつかけて、たゞひとり行けるとがしが城をみれば、三月三日の事なれば、かたはらにまり小弓のあそび、かたはらに鳥あはせ、又くはんげんさかもりと打みえて、酒にゑひたる所もあり。

〔吾妻鏡二十四〕承久二年五月廿日甲戌、右京兆、相州前武州會合于大官令禪門亭、有小弓會云々、

〔明月記〕貞永二年○天福元年正月十一日丙辰、今日院御所小弓云々、十二日丁巳、昨日小弓東馬場殿庭、内府大

將見以孔子賦分左右、勝方左隆親卿、基氏卿御讓位以後入番常參資季朝臣、家定朝臣、家任朝臣、實清朝臣、行

綱、北面業時、負方、實卿爲家卿、光俊卿、成實卿、有資、資隆朝臣、親氏朝臣、博輔、繁茂、

〔看聞日記〕應永廿五年二月廿八日、東庭築花壇、栽草花、又南庭拵小弓場、則雀小弓射之、菊第預置小

弓二張召寄、三月一日、雀小弓張行、出懸物射之、予崇○後光三位重有朝臣、長資朝臣、阿賀丸、地下康知

良村、善國等射之、十一日、有小弓會、三位以下候、勝負一瓶也、廿三日、有小弓會、七所勝負也、懸物

出之、三位勝小一獻爲順役、三位申沙汰、四月十五日、小弓張行申、三位射之、時の中否、壽藏主諍之、